

川西航空機での作業のこと

松村 豪（おじから聞いた話 当時、17歳頃の話）

10年ほど前に亡くなったおじ（※当時、大阪にお住まいだったらしいとのこと）が、若いころ川西飛行機の工場（？）に国民動員され、戦争末期に風洞試験の手伝いをしたらしい。（※おそらく川西航空機の鳴尾本社での話かと思われる。）

私が40歳前の頃に、大型の風洞試験施設で働くことになった時、すごく喜んだことを覚えている。戦争末期に開発していたとなると、紫電改などが考えられるが、まだ若く（17歳くらい）、学も技術もないおじが、そんな重要な仕事に携わることがありうるのかどうか、今も疑問に思っている。